

日本ローン債権市場協会 (JSLA) 概要

JSLA組織体制

➤ 会員数 (2013.1月現在)

- 正会員:15社、準会員:62社、賛助会員:6団体、
名誉会員:1社・1団体、顧問:1名

➤ 理事会社:9社

➤ 会長、副会長、専務理事

➤ 2委員会

業務委員会

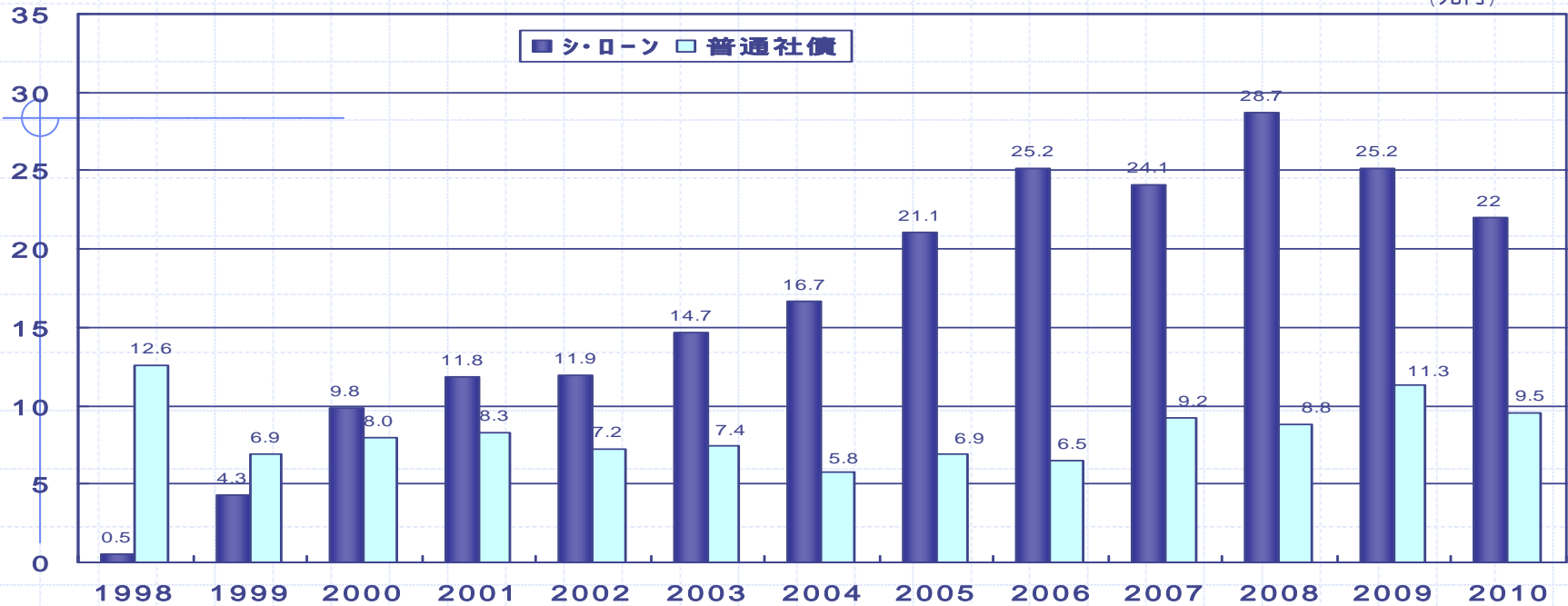
現在の活動・・・クロスボーダー・シジケートローンWG

制度委員会

現在の活動・・・電子記録債権WG

国内シンジケートローン市場規模(組成額)推移

(兆円)



黎明期

クラブシンジケーション中心

ジェネラルシンジケーションの本格化

新たなステージへ

不良債権

JSLA
設立

サブプライム問題
金融危機

国内資金需
要の低迷

(出典: Thomson Financial、日本証券業協会)

【市場インフラの整備】

- ・契約書雛形の制定
- ・ローン債権市場の標準的取引方法の整備
市場成立の必要条件となる共通規範
の制定

【シローンによる直接市場の代替】

- ・リーマンショックによりSB・CP等の直接金融
市場が機能不全に
市場型間接金融(シローン)へのシフト

JSLAの主な活動成果 (はJSLA推奨の雛型契約、 はJSLAプリンプル)

発表年月	研究成果
2001年7月	「JSLA推奨の貸付債権の売買にかかる契約書」公表
2001年12月	「JSLA推奨のリボルビング・クレジット・ファシリティ契約書」公表
2002年6月	「JSLA推奨のリボルビング・クレジット・ファシリティ契約書の英訳」公表
2002年11月	「ローン・セカンダリ市場における情報開示に関する行為規範」公表
2002年12月	「貸付債権の譲渡性の考察」公表
2003年4月	「JSLA推奨のタームローン契約書」公表
2003年4月	事業会社向け「貸出債権市場に関するアンケート結果」の公表
2003年11月	「JSLA契約書に基づく貸付債権の譲渡性に関する検討」の公表
2003年11月	シンポジウム「新しい企業金融がもたらす日本再生」を開催(日銀福井総裁の講演)
2003年12月	「ローン・シンジケーション取引における行為規範」の公表
2004年4月	「貸出債権流通市場の活性化に向けた提言」の公表
2004年11月	「経済同友会セミナーにおけるJSLA会長の講演」の実施
2005年2月	「シンジケーション取引の電子化に関する検討」の公表
2005年2月	「会員向け講演会」の実施(金融庁監督局長の講演)
2005年9月	プライシング・マトリックスの公表開始(毎週更新)
2005年11月	「JSLA推奨の問題債権売買契約」の公表

2001～2002年度
主として雛型
契約書の作成に
注力

2003年度以降
主として関係
者向け情宣活動
(講演等)、
セカンダリ市場の
普及びプリンプル
の確立に注力

JSLAの主な活動成果 (はJSLA推奨の雛型契約、 はJSLAプリンシプル)

発表年月	研究成果
2006年3月	「シンジケーション取引におけるオペレーション側面に関する考察」の公表
2006年7月	「コミットライン契約に係る印紙税法上の取扱い」(質問状)の公表
2007年3月	「会社法がシンジケートローン実務に影響を与える論点及び対応の検討」の公表
2007年10月	「ローン・シンジケーション取引に係る取引参加者の実務指針について」の公表
2008年5月	「シンジケート・ローンにおける電子記録債権の利用に関する検討(中間報告)」の公表
2008年12月	「金融商品取引法下の学校法人等向けシンジケートローン実務の検討」の公表
2009年3月	「不動産ノンリコースローン・シンジケーション取引組成に係るガイドライン」の公表
2009年10月	「金融庁監督局・検査局とのシローン業務パネルディスカッション」
2009年12月	「中国銀行協会主催のシローン国際会議でのJSLA会長講演」
2009年12月	「シンジケートローンの譲渡性向上に関する提案」の公表
2010年4月	制度対応:貸金業法改正(6月完全施行)に関する留意点について、会員向けに公表

2003年度以降
主として関係
者向け情宣活動
(講演等)、
セカダリ市場の
普及びプリンシ
プルの確立に注力

過去のJSLA講演会内容

時期	講師	テーマ等
2003年2月	PRテック: 倉都社長	シローンの海外での発展と資本市場への寄与
	日銀金融市場局: 大澤課長	変貌を遂げるクレジット市場 ~シローンと金融機関の役割~
2003年6月	日銀: 白川理事	クレジット市場の活性化に向けて
	三菱商事: 武内執行役員	市場型間接金融と企業金融
2003年11月 (日経と共催シンポ)	日銀: 福井総裁	わが国の企業金融の変革に向けて
	信越化学工業: 金児顧問	企業側から見た企業金融の発展
	パネルディスカッション	市場型間接金融の進展と今後の企業金融 伊藤忠財務部長、コーナン商事財務部長 慶大池尾教授、GS証券デビットアトキンソン
2004年11月	LSTA(米国シローン協会)	米国におけるセカンダリーローン市場の概観 ローン市場における投資行動
2005年2月	金融庁: 佐藤監督局長	新たな局面に入る金融行政
2006年2月	金融庁監督局: 谷口審議官	地域金融の現状と課題
	S&P格付本部: 三次本部長	中堅中小企業における診療指標のベンチマーク
2006年8月	国税庁課税部: 小高課長補佐	コミライン契約に関連文書に対する印紙税の取扱
	長島・大野・常松法律事務所	財務コベナンツ判定における「資本の部」の読み替え
2007年2月	日銀金融市場局: 中曽局長	クレジット市場の発展と今後の展望: ゼロ金利解除
2008年2月	カーライルグループ: 山田MD	バイアウトにおけるシンジケーション市場の重要性
2009年2月	日銀金融市場局: 野村参事役	中央銀行の視点からみたクレジット市場の現状と機能回復の条件
2009年10月	金融庁監督局・検査局課長補佐 JSLA: 山本会長	シローンビジネスの留意点 ~ 当局とのパネルディスカッション ~ 国内シローン市場: 現状と課題
2010年2月	上智大学法科大学院: 森下教授	債権法改正について(シローンビジネスに与える影響等)
2010年10月	TMI法律事務所: 坂井弁護士	クロボシローン契約準拠法等の問題点、JSLA雛形との相違点
	S&P: 山岡MD/JCR: 本田アナリスト	カントリーリスクとT&C評価/セクター別信用リスク評価のポイント